

	活動内容	団体名	申請内容	課題	活動状況と成果
1	働くママ支援	ママハタラク・プロジェクト	子育てママ・求職希望女性セミナーカウンセリング開催・企業とのマッチング合同企業説明会開催 等	<ul style="list-style-type: none"> ●運営は助成金を活用予定 来年度は法人化を計画 ●運営事務局 1名以外は、それぞれの本業・得意分野を活かした担当制ボランティアで運営。 ●今後も企業の受け入れ体制充実、継続的サポート体制の構築を図っていく予定 	<ul style="list-style-type: none"> ●セミナー毎月開催 ・ニーズに合わせた内容を企画(例「保育園に預ける)など、仕事開始によるさまざまな生活面での課題に関するもの等 ・毎回定員を超える申し込み ●育児情報雑誌との連携 広報・コラム執筆など ●新事務所移転。託児室を設置。 ・自団体で託児付きセミナー開催が可能に(今後の予定) <p>中小企業とのマッチングイベント準備中</p>
2	ママと子ども支援	ハロウィンマルシェ実行委員会	ハロウィンイベントを通した親子の心のケア 子どもたち職業体験・販売体験 会継続のため運営体制充実	<ul style="list-style-type: none"> ●活動一昨年開催会場から変更。実施体制やリスクマネジメント体制の見直しを行い、長洲商工会の協力を得て会場決定。 ●開催実施体制・組織体制の見直し 3年後・5年後の姿を描く ●会員・寄付対応 HP の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●学びや相談を活かして 10月開催に向けて、いよいよ本格始動 ★事前申し込み体制を整える! ・出展者(100店舗):1次募集終了。2次募集開始(7月1日から) 参加者は九州各県から 反響あり ・先行メンバー募集開始 ・写真撮影先行予約スタート ・開催地長洲町関係者との話し合い ・ボランティアスタッフ募集等 ●テント・警備員費用補充のため新規助成金獲得 ●協賛金の募集体制を整える ・企画書・特典など
3	子ども支援	よかあんぱいジャパン	(菊陽町)長期休暇期間小学生対象 有資格者・学生ボランティアと共に学習・生活支援を	<ul style="list-style-type: none"> ●3年・5年後の姿を描く 組織体制の整備 ●HP やパンフレット、活動報告書などの充実 	<ul style="list-style-type: none"> ●夏休みの活動体制を整える。 ・チラシや広報計画を考える。行政等への協力依頼 ・内容の再検討 ●組織体制

			行う	<ul style="list-style-type: none"> ●行政や他の関係機関との連携を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ●今後の活動の在り方 ●棚卸・方向性をチームで考え中。
4	くまもと転入ママの会	職業体験イベント「キッズジョブ」の開催(8月)職業模擬体験イベントの企画運営	<ul style="list-style-type: none"> ●地域に根差した活動展開—協力団体をどのように広げていくか? ●3・5年後の姿 会員制度・組織体制の見直し ●キャリア体験・子育て支援活動の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ●5月 子ども職業体験に向けた勉強会(財団で設定) ●循環型社会職業体験活動を行っている団体との連携 ●7月初め福岡でのイベントで、メンバー体験を行う。 ●10月開催イベントに向けた体制づくり ●連携団体との調整 ●内容がため ●組織体制—転入者歓迎会開催 新メンバー勧誘 ●組織体制の見直し 	
5	ハンズハンズ	嘉島町での子ども・地域食堂の定期的開催 学習支援のシステムづくり	<ul style="list-style-type: none"> ●今後の方向性・活動内容の見直し、活動資金の充実 ●継続的協力者・メンバー体制をどうするか? ●広報・パンフレットなどの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ●参加者の増加(150~170名) ●ボランティア体制(協力依頼—SNS や新聞発行、社会福祉協議会等へ依頼)を整える。 ●寄付依頼(物品寄付—定期寄付、都度寄付募集。足りないものをはっきり伝える。 ●スタッフ体制の整備 ●プロボノ—企業の応援体制(物品だけでなく、のぼりやチラシ作り、新聞発行当の協力) ●新規助成金獲得 	
6	熊本大学災害ボランティアサンフラワー	学生ボランティアのネットワーク形成・連携した支援体制や支援者の研修	<ul style="list-style-type: none"> ●学生ボランティア同士のつながりが無い。災害支援で活動している学生ボランティア団体のネットワークを作り、情報共有の場づくりや学びの場、学生が主体となって連携した支援活動を行っていく体制づくりと勉強会開催。 ●HP やパンフレット充実、活動報告書作成 ●他の助成金で—活動拠点の整備、仮設住宅での支援活動 	<ul style="list-style-type: none"> ●第1回学生ボランティア活動報告会・交流会開催(6団体) ●活動報告 ●団体課題出しワークショップ・今後の方向性 ●団体運営学びの場(3回開催) <ul style="list-style-type: none"> 7月7日—組織運営 8月26日—広報について 9月—ファシリテーション ●学生ボランティア合同イベント企画 <ul style="list-style-type: none"> 11—12月 ●組織運営—2年3年生を中心とした執行部体制 	